

令和7年度 北町中・生徒心得について

(生徒手帳から抜粋)

生 徒 手 帳	留 意 事 項
1. 礼 儀 ・友人同士や先生方・来校された方に、挨拶をきちんとしよう。	☆心をこめて挨拶をさせる。
・用事があって職員室へ入る場合は、きちんとした服装で、挨拶をして入ろう また、荷物がある場合は、廊下に荷物をおいて入室しよう。	☆きちんとした態度で入室させる。 ☆冬服期間中は、ブレザーを着用させる。
2. 登校・下校 ・登校・下校の時刻をきちんと守ろう。	☆特に、放課後は活動や用事がない限りは速やかに下校させる。
・自転車での登校は禁止します。	☆再登校も含め、自転車の登校は事故防止のために禁止している。 ※ただし、特別な事情がある場合は、担任が申し出る。(担任は職員に報告・連絡する)
・交通ルールを守り、他人に迷惑をかけないようにしよう。	☆放課後も同様。
・下校途中で飲食したり、寄り道をすることはやめよう。	☆トラブルの原因にもつながるので、下校したらそのまま帰宅させる。 ☆部活動終了後についてもすぐに下校し、そのまま帰宅させる。
・休日の登校や放課後の再登校の際も、上記のきまりを守ろう。	
・休日の登校や放課後の再登校の服装は標準服。ただし、部活動の生徒の服装については部活動で許可された服装でも可とします。	☆私服での登校は認められていない。
・自分の学年の昇降口を通過し登校すること。	
3. 朝の生活、放課後の生活 ・<u>8時35分に教室にいない場合は、遅刻または欠席となります。</u>	☆8:35～8:45までは朝読書の時間。 ☆遅くても5分前までに登校することが望ましい。
・<u>全校朝礼は8時30分までに整列完了、学年委員は出欠を確認しよう。</u>	☆いつも5分前行動を心がけさせる。

生徒手帳	留意事項
部活動以外で、下校時刻以後学校に残る場合は、前もって先生の許可を得て家庭への連絡もしておこう。	☆片付け、戸締まりも忘れずに確認し、先生に報告した後、速やかに下校させる。 ☆もし、帰宅時間が遅れるような場合があれば再度、家に連絡を入れさせる。
4. 休み時間の生活 休み時間は、廊下で座り込んだり、走り回ったりしないようにしよう。	☆廊下は多くの人が通るので、走り回ったりすると、思わぬケガにつながるがあるので、させないようにする。
昼休みに校庭を使用する際、ボールを使ったときには、使った者が責任を持って片付けよう。また、雨天の際には教室で静かに過ごそう。	☆万が一、ボール等を破損や紛失をした場合は先生に申し出させる。 ☆ボール等が建物に乗った場合は生徒だけで取りに行かせないようにする。 ☆他のクラスに入れさせないようにする。
5. 学習 始業のチャイムがなる前に、自席に着席し、学習の準備をしよう。	☆チャイム着席をしっかり守り、次の授業の準備をさせる。
教室の移動は、休み時間のうちにすませよう。	☆特別教室を使う授業では、片付けや着替えを速やかに行い、次の授業に遅れることのないようにさせる。（教室移動）
各教科で使用する用具類は大切に扱おう。	☆十分注意して扱い、万一、紛失や破損した場合は速やかに先生に申し出させる。
宿題等提出物は期限をきちんと守ろう	☆提出物については、期限を守る習慣を身に付けさせる。
6. 給食 原則として、4校時終了後すぐに給食の準備を始め、10分以内に入室を完了しよう。	☆給食当番は手洗いを済ませ、すぐに準備に取り掛かり、他の生徒も同様に準備ができたなら席について順番を待たせる。
7. 環境 清掃は協力し合い、能率良く行おう。	☆教員は必ず監督をし、チェックする。 ☆班全員で協力して行わせる。
掲示物の工夫をする等、いつも環境の美化に気をつけよう。	☆教室を含め、校内の掲示物を大切にさせる。
机・椅子、清掃用具など公共物を大切にしよう。	☆公共物を破損した場合は速やかに先生に申し出させる。

生徒手帳	留意事項
・帰るときは、戸締まり（カーテンを開ける、窓をしめる、扉は開けておく）消灯を忘れないようにしましょう。	☆日直または最後に教室を出る生徒は必ず確認させる。※冬季はエアコンも含む
・休み時間、窓を開け空気の入替えをしよう。	☆こまめに行うことが望ましい。
8. 事故、破損などをしたとき ・授業中や休み時間、放課後にケガをしたり気分が悪くなったときは先生や友達に連絡し、対処してもらおう。	☆保健給食委員がその生徒と同行して、保健の先生（養護教諭）に相談しに行かせる。また、保健の先生が不在の場合は、職員室にいる先生に相談させる。
・備品やガラスなどを破損したときは、担任の先生に届け、係の先生の指示を受けよう。	☆備品やガラス等を破損した場合は、その場にいる先生またはいなければ担任の先生に正直に申し出させる。最終的には、破損させた生徒本人から担任の先生に直接、申し出させる。 ☆備品やガラス等を破損した場合は、必ず、<u>破損届けを提出</u>させる。故意の破損であれば、弁償させることもある。 ※生徒に十分指導し、反省させる。
・紛失物や拾得物があつたときはすぐ先生に連絡し、対処してもらおう。	☆特に紛失物については、すぐに先生に報告、相談させる。
9. 持ち物 ・学校での学習に必要なもの以外は持ってこないようにしましょう。	☆不要物は持ってこさせない。ただし、薬用品関係については担任の先生に事前に相談させる。 ☆生徒自身は勝手な判断はさせない。
・必要があつて金銭を持ってくる場合には、朝のうちに担任の先生に預けよう	☆原則的には金銭は持ってこないことが望ましいが、どうしても必要で持ってくるのであれば、必ず朝の学活までには先生に預けさせる。 （金銭のトラブル防止のため）
・授業で使う教材は、決められたもの以外必ず持ち帰ろう。	☆机やロッカーの中には認められているも以外は置かせない。 ☆原則は教科書等の貸し借りはさせない。
・自分の持ち物には、学年・組・氏名を明記しよう。	☆自分の持ち物がはっきりするためにも記名させる。
・生徒手帳は、登校時には必ず持参しよう。	☆生徒手帳は自分の身分証明書なので、必要なことを記入し、落書等はさせない。 また、いつでも携帯させる。 ☆紛失、破損した場合は、担当の先生に申し出て、再発行願をもらい、記入・提出させ、後日、担任の先生からもらわせる

生 徒 手 帳	留 意 事 項		
・校内での腕時計の携帯は認めていません。ただし、校外活動において必要な場合は、それを許可します。	☆原則的には腕時計の携帯は認めていない校外活動などで必要な場合は許可させるが、必ず先生に事前に申し出て、許可を受けさせる。生徒自身の勝手な判断はさせない。		
・通学バックには、指定の物はありません。1日分の学用品が入るバックを用意しましょう。 (登下校時の安全性を考慮すると、リュックタイプのものが望ましい)	☆高価なものでなくてよいが、安全性があり、耐久性に優れたものが望ましい。		
・水筒の中身は、水、お茶、麦茶、スポーツドリンクとする。ただし、ジュース類は認めない。			
10. 諸届け ・欠席は保護者が電話かシグフイーで連絡するか(8時20分まで)、友人に生徒手帳で届けてもらう。	☆担任の先生に確実に連絡がいくようにさせる。 ☆生徒手帳を預かった生徒は確実に担任の先生に直接渡させる。※朝の学活まで		
・前から分かっている欠席・遅刻・早退や見学(体育等)は、家庭で生徒手帳にその理由を記入してもらい、担任の先生に連絡して行く。	☆事前にわかっている欠席・遅刻・早退については、できるだけ早めに担任の先生に相談・連絡させる。 ☆見学(体育等)については、朝の学活までに担任の先生に生徒手帳を見せて、確認させる。		
11. 服装、身だしなみ ・標準服……自分の体に合った大きさのものを着用し、極端に大きなものや小さなもの、また、変形標準服は禁止します。 [冬服 10月～5月] 〈ズボンの場合〉 〈スカートの場合〉 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 紺のブレザー グレーのズボン 白のワイシャツ 学年色のネクタイ またはリボン (白ベスト) </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 紺のブレザー グレーのスカート 白のワイシャツ 学年色のネクタイ またはリボン (白ベスト) </td> </tr> </table>	紺のブレザー グレーのズボン 白のワイシャツ 学年色のネクタイ またはリボン (白ベスト)	紺のブレザー グレーのスカート 白のワイシャツ 学年色のネクタイ またはリボン (白ベスト)	☆衣替えの1か月前は移行期間とする。 (それ以外の日でも、寒暖の状況によって、柔軟に対応する。)
紺のブレザー グレーのズボン 白のワイシャツ 学年色のネクタイ またはリボン (白ベスト)	紺のブレザー グレーのスカート 白のワイシャツ 学年色のネクタイ またはリボン (白ベスト)		

生徒手帳	留意事項		
[注意] ・ズボンの幅は、極端に広く、また狭くしない。	☆変形させない。		
・スカートの丈は、極端に短く、また長くしない。	☆スカートの上部(丸める、ベルトを巻くなども含む)、裾を変形するために加工させない。 ☆発達段階上、成長が著しい場合、丈が短くなっていくこともあるが、体に合ったものを着用させる。 ☆<u>スカートのウエスト部分を折らない。</u>		
・ネクタイ・リボンを着用の際には、<u>第一ボタン</u>をしめる。	☆万一、ネクタイ・リボンを忘れた場合は朝の学活までに担任の先生まで申し出させる。(担当の先生にも申し出させる)		
・上着は、授業中など作業の邪魔になったり、室内の温度が高いときなどは、脱ぐことは構わない。 〈必ず着るとき〉各儀式的行事、登下校	☆上着を脱ぐことは個人の判断とする。(令和3年度変更) ☆ブレザーはボタンを閉める。 ☆職員室入室時、朝礼などの集会等は、気温・湿度などの環境状況によって、教員が判断する。		
*・ベストについては、白の学校指定のものを、必ず着用する。	☆だらしなくならないように気を付けさせる。 ☆<u>白ベストの着用は個人の判断とする。</u>		
[夏服 6月～9月] 〈ズボンの場合〉 〈スカートの場合〉 <table border="1"> <tr> <td> 白のワイシャツ 白無地ポロシャツ (ワンポイント可) グレーのズボン (白ベスト) </td> <td> 白のワイシャツ 白無地ポロシャツ (ワンポイント可) グレーのスカート (白ベスト) </td> </tr> </table> [注意] *・白ベストを着用しない場合、白のシャツには、学年色の校章(エバスト)を左胸につけ、白のポロシャツには左胸につける。	白のワイシャツ 白無地ポロシャツ (ワンポイント可) グレーのズボン (白ベスト)	白のワイシャツ 白無地ポロシャツ (ワンポイント可) グレーのスカート (白ベスト)	☆衣替えの1か月前は移行期間とする。(それ以外の日でも、寒暖の状況によって、柔軟に対応する。) ☆ポロシャツは夏服の一部になるが、着用してもよいという扱いになる。(着用の仕方は、ワイシャツの着用の仕方と同様) ☆<u>夏服も必ず白ベストを着用させる。(エバストは付けない。)</u> ☆エバスト(校章の入ったもの)を付ける(☆ポロシャツの場合は左袖になる)
白のワイシャツ 白無地ポロシャツ (ワンポイント可) グレーのズボン (白ベスト)	白のワイシャツ 白無地ポロシャツ (ワンポイント可) グレーのスカート (白ベスト)		

生徒手帳	留意事項
・頭髪……学習や運動等の妨げにならない、清潔感のあるものが望ましい。長い髪は必要に応じて編むか結ぶようにする。髪の毛の加工（染色脱色など）は禁止。 また、加工するためなどの整髪料の使用も同様とする。	☆髪の毛の加工（染色、脱色など）は禁止している。また、ドライヤーなどによる変色についても同様である。（使用に注意が必要） ☆原則として加工するための整髪料は禁止している。 ☆髪留めは、黒・紺のピン（金属光沢のあるものは不可）、黒・茶のゴムのみとする。 ☆編むときは三つ編みとする。後ろでアップしたり（まとめたり）、ファッション性のあるものは禁止とする。お団子も可。
・履物……〔通学用〕 運動靴。（体育の授業に適するもの） 〔室内履き〕 ・指定された学年色のものを使用する。	☆革靴は認めない。 ☆忘れた者は担任の先生に申し出て、貸し出しを受けさせる。 ☆サイズが小さくなったものは、早めにあたらしいものを購入（または都合）させる。
室内履きの記名 ・つま先の部分 ・かかとの部分 } の両方に記名する。	☆記名の仕方については「生徒手帳 P 21」参照。
・靴下……白もしくは黒のソックス（極端に短いもの不可）	☆白もしくは黒のみ（ワンポイントは可） ※ルーズソックスは不可および極端に短いものも不可
・防寒着（12月～3月） 〔上着の下に着るもの〕 学校指定の紺色セーター	☆◎セーター ……★全員、<u>学校指定のセーターを着る。</u>
〔上着の上に着るもの〕 裾から上着の出ないスクールコート、ピーコート、ダッフルコート等とし、ジャンパーは使用しない。 色は、黒、紺、グレー、茶系統。	☆◎コート ……★スクールコート ★ピーコート ★ダッフルコート ☆ダウンコート、ベンチコートも不可 ◎色 ……★黒 ★グレー ★紺 ★茶
〔その他〕 登下校の際の、マフラー、手袋等の着用は可とする。 <u>タイツは可とする。ただし、色は黒のみとし、白のソックスは履かなくてもよい。</u>	☆色の限定はしないが、派手で華美でないが望ましい。 ☆校内に入ったらマフラー、手袋は外させる。 ☆タイツの色は黒のみ、透けない、飾り、模様がないものとする。スパッツ、レギンス、トレカなどは禁止とする。 ☆タイツの厚さは80デニール以上を目安とする。 ☆タイツ着用の場合は白ソックスを履かなくてもよい。 ☆体育の授業の時は、タイツを脱いで白ソックスに履き替える。 ☆行事（文化祭、合唱コン、卒業式など）の時はタイツを脱ぐ。

生徒手帳	留意事項
・衣替え…… 6月と10月を衣替え推奨時期とする。 ※衣替え時期は ・ブレザー、ネクタイ、リボンの着脱はどちらでもよい。 ・ただし、ブレザーを着用しないで、ジャージやセーターなどの着用は不可	☆衣替え推奨時期の1か月前からを移行期間とし、移行期間内では、夏服・冬服どちらでもよいこととする。 ☆冬→夏及び夏→冬ともに衣替えの移行期間は前1か月とするが、寒暖の状況によって、柔軟に対応する。
・その他…… 装飾品は身に付けない。（派手な髪留めや、手首のゴムも同様） 体調衛生管理のため、華美でない無地のインナーシャツを身に付ける。	☆装飾品を身に付けることは認めていないピン止め、髪止めについても派手で華美でないものが望ましい。 ☆髪の毛を束ねるゴムを手首に付けることは不可（髪の毛を束ねるときに使用させる）
12. 校外での生活 ・校外においても中学生らしい態度で、他人に迷惑をかけないように、責任ある行動を取ろう。	☆いつも人を思いやる気持ちを持って行動し、また中学生として責任のある行動をとらせる。
・深夜の外出および盛り場などへの徘徊はやめよう。	☆深夜徘徊や人の多く集まる所には多くの誘惑、危険なことがあるのでしない、近付かないことが大切である。
・原則として、保護者不在の友人宅へは上がらない。また、宿泊もしないようにしよう。	☆健全な友人関係を作ることが大切である
・生徒だけでの他校への訪問、また、他校生を招き入れることを禁止します。	☆思わぬトラブルが発生することがあるので、気軽に訪問したり、招き入れることをさせない。
・地域やPTAの方々の声かけには、素直に耳を傾けよう。	☆日頃からお世話になっているので、感謝の気持ちを持たせる。
・地域の奉仕的な活動はできるだけ参加し、下級生や小学生の模範となるように行動しよう。	☆北町中生として自覚と誇りを持って、行動させる。